

事務事業名		ごみステーション看板作成事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	市民生活部	担当課	クリーン推進課
	政策	3 環境にやさしいまちづくり					担当係	業務係	担当課長名	山田 弘	
	施策	1 ごみの発生抑制と資源の有効活用					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 不法投棄防止対策の強化					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	8222	一般	4	2	2	ごみステーション看板作成事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	18 年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市ごみステーション設置基準及び管理要領					
	実施方法				実施方法		直営				
	事業分類				事業分類		その他市民に対する事業				
リーディングプロジェクト				リーディングプロジェクト		該当なし					
市長マニフェスト				市長マニフェスト		該当なし					

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)					
ステーション設置基準及び管理要領により設置されたごみステーションに対し、必要に応じ看板を配布する。	・「燃えるごみ」の看板を30枚、「資源ごみ・燃えないごみ・有害ごみステーション」の看板を7枚作成した。 ・新規ステーションに対し、必要に応じ「燃えるごみ」、「資源ごみ・燃えないごみ・有害ごみステーション」及び「資源ごみ持ち去り防止」の看板を合計38枚配布した。					
活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
燃えるごみのステーション数	箇所	2,600	2,626	2,636	2,636	2,636
資源ごみ・燃えないごみ・有害ごみのステーション数	箇所	1,276	1,287	1,299	1,299	1,299
設置申請届出数	件	66	63	46	46	46

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

市民(ごみステーション利用者)	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	市民(ごみステーション利用者数)	人	123,182	122,582	121,522	121,522	121,522

目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

市民(ごみステーション利用者)に、ごみを適正に排出してもらう。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	設置許可数/設置申請届出数	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

ごみを適正に排出し、処理する。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	不法投棄物処理件数	箇所	84	70	60	55	50

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	96	108	117	117	117	
	事業費計(A)	千円	96	108	117	117	117	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			作成委託料	96	作成委託料	108	作成委託料	117
	人件費	人	1	1	1	1	1	
のべ業務時間	時間	452	452	452	452	452		
人件費計(B)	千円	1,759	1,781	1,781	1,781	1,781		
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,855	1,889	1,898	1,898	1,898		

事務事業名	ごみステーション看板作成事業	担当部	市民生活部	担当課	クリーン推進課	担当係	業務係
-------	----------------	-----	-------	-----	---------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和45年に廃棄物の処理及び清掃に関する法律において、一般廃棄物の処理を市町村の責務としたことに伴い開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成17年2月28日の佐野市、田沼町、葛生町の合併により、ごみステーション設置基準及び管理要領が変更になった。分別については、平成18年4月より、佐野・田沼・葛生地区のすべてで6種13分別に統一された。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案 ごみステーションに管理責任者を置き、決められた日の午前8時まで、分別して決められた場所へ出すよう利用者に周知及び徹底を図ることで、政策体系(結果)に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案 市で行うごみの収集を効率的に実施するため、ごみステーションの設置箇所を把握する必要がある。また、廃棄物処理は自治体の責務である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案 市民(ごみステーション利用者)にごみを適正に排出してもらうため、ステーション設置基準及び管理要領により設置されたごみステーションに必要な応じ看板を配布する。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案 ごみステーションは町会が設置場所を決めるが、市はその際に収集場所として適当であるかどうかを判断するもので、成果向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案 類似する目的や手段を持つ他の事務事業はない。 * 類似事務事業があれば、名称を記入
	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案 ごみステーションの看板を作成し配布するもので、事業費・人件費の削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 市民(ごみステーション利用者)にごみを適正に排出してもらうため、ごみステーションに看板を配布するものであり、受益者負担を求める必要がない。
	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	ごみステーションが無くなることは考えられないので、休止・終了は出来ない。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			